

温度ロガー BS-LOG-TempT

設定変更用ソフトウェア使用方法



※シリアル M23018001-M23018040 の機器については使用するソフトウェアが異なります。

誤ったソフトウェアを使用するとシリアルナンバーの読み込みが正常に行なえないので、本体のシリアルを確認したうえで、正しいソフトウェアを使用してください。

注意

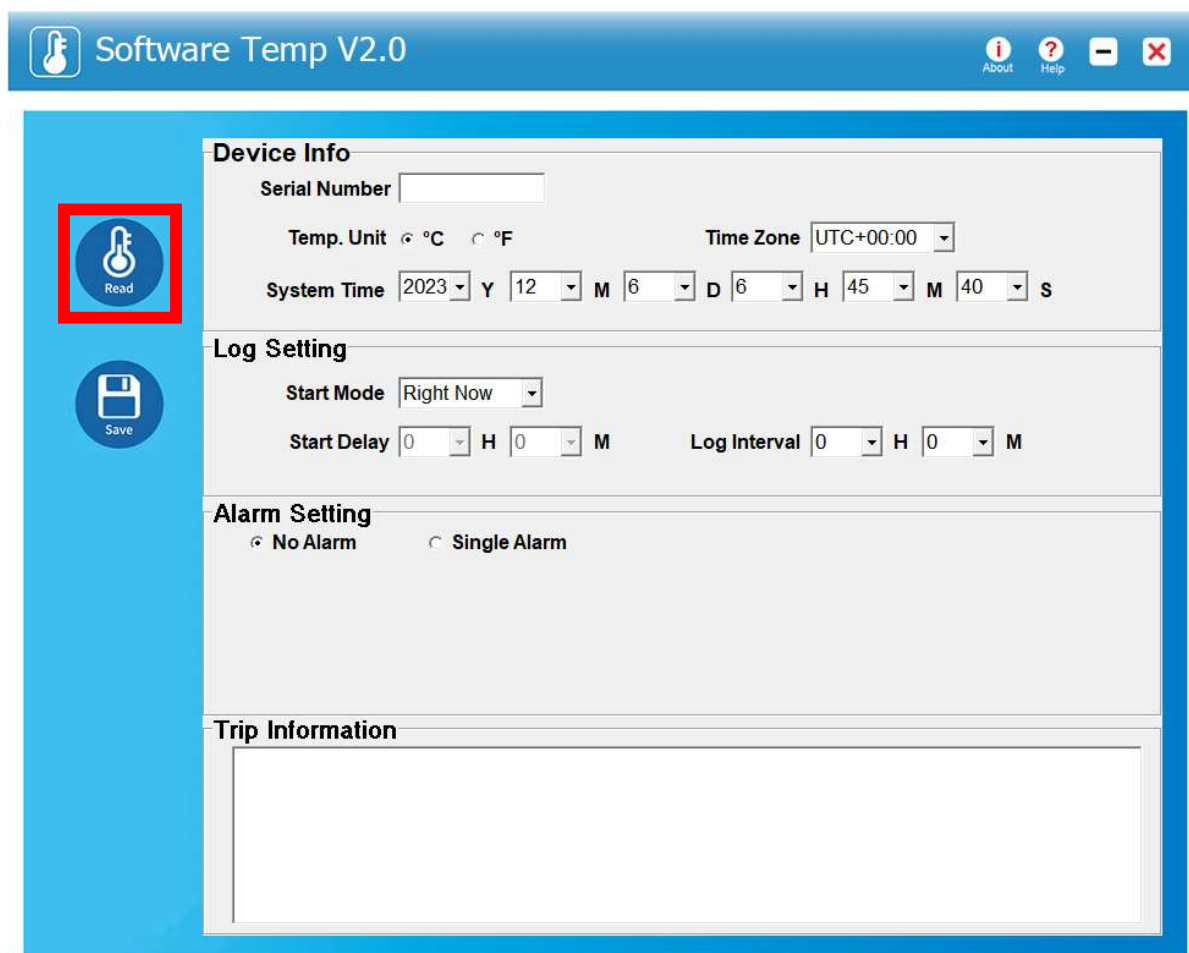
ロガーの設定を変更する前にログ保存を開始しないでください。ログ保存を開始した後にロガーの設定を変更することはできません。

ソフトウェアの導入

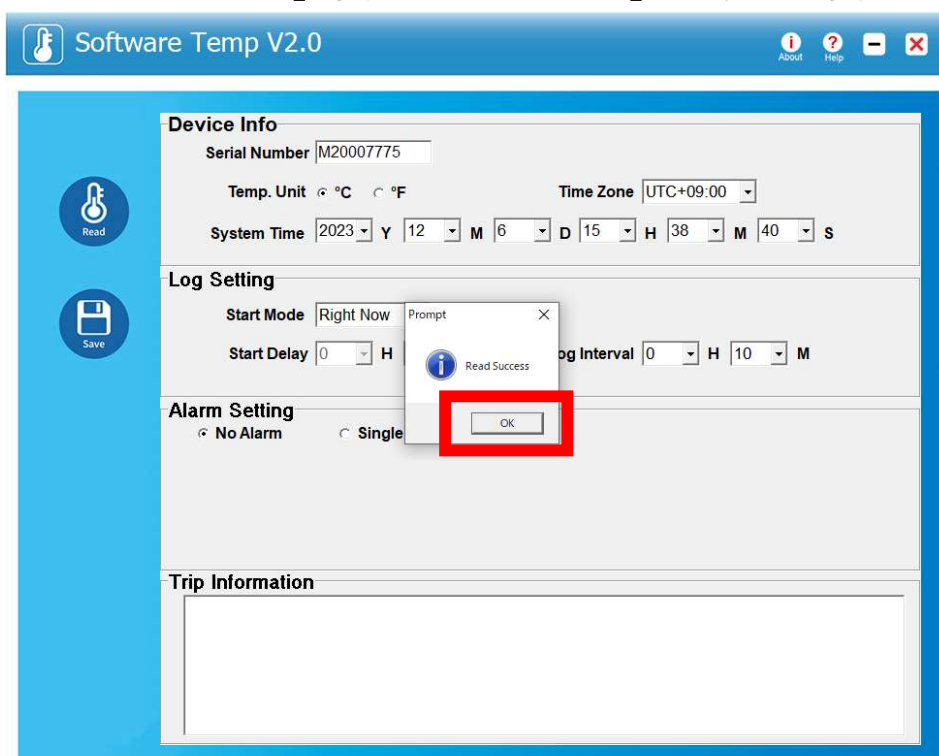
ダウンロード URL (<https://www.bitstrong.co.jp/store/application-dl/>) から「温度ロガー_BS-LOG-TempT_V2」の設定変更用のソフトウェアをダウンロードし、任意の場所に解凍してください。

ソフトウェアの使用方法

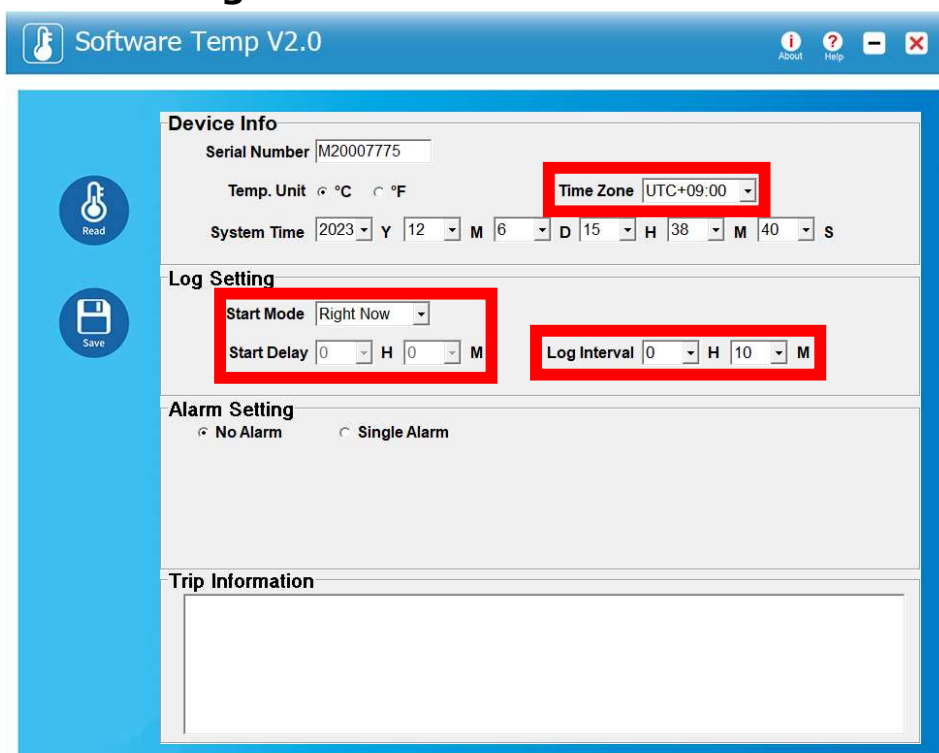
1. ソフトウェアの起動前にロガーを PC の USB 端子に接続します。接続すると緑色のランプが点灯し、ロガーの準備が完了すると赤色のランプが点灯します。
2. ソフトウェアを起動すると下のように表示されるので、左の「**Read**」アイコンをクリックしてください。



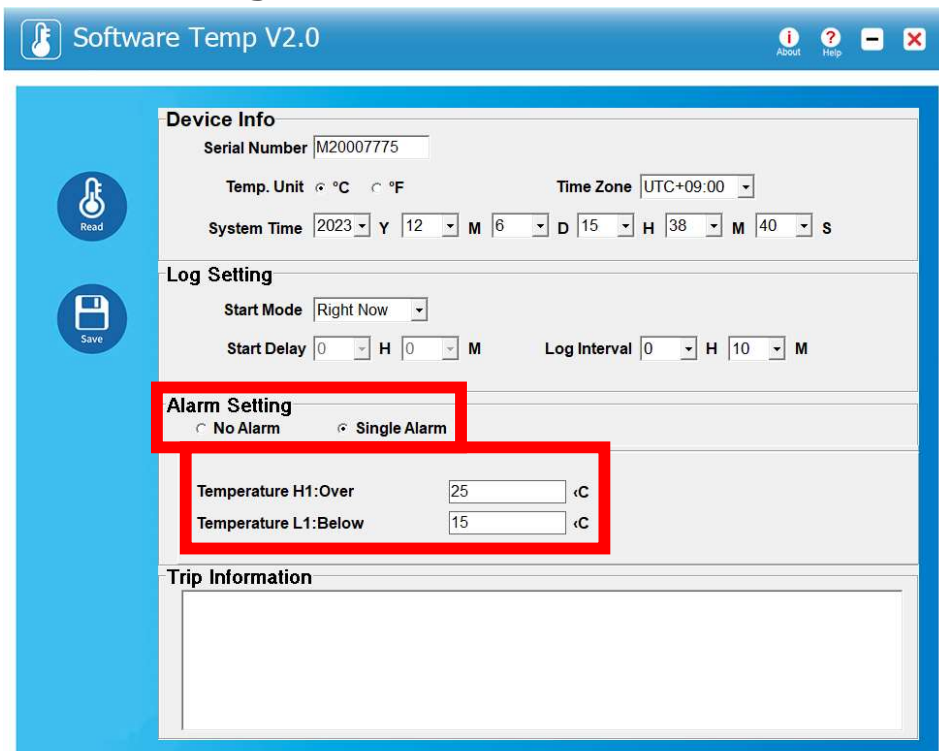
3. 同期が成功すると現在接続中のロガーのシリアルが左上に表示され、
「**Read Success**」と表示されます。「**OK**」をクリックして表示を消してください。



4. タイムゾーン（日本は **UTC+09:00**）
ログ開始の遅延設定（**Start Mode** を **delay** に変更）
ログ間隔（**Log Interval**：初期設定は 10 分） を設定できます。



5. アラームが必要ない場合は、「**No Alarm**」を選択してください。アラーム設定が必要な場合は、「**Single Alarm**」を選択し、各数値を入力してください。



Software Temp V2.0

Device Info

Serial Number M20007775

Temp. Unit ☒ °C ☐ °F Time Zone UTC+09:00

System Time 2023 Y 12 M 6 D 15 H 38 M 40 S

Log Setting

Start Mode Right Now

Start Delay 0 H 0 M Log Interval 0 H 10 M

Alarm Setting

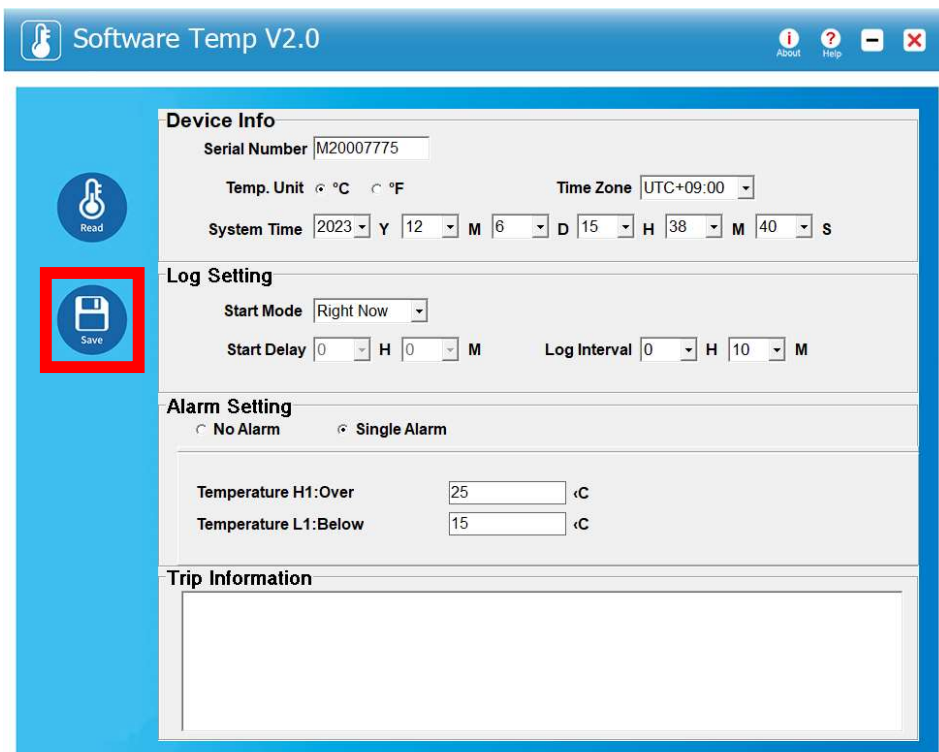
☐ No Alarm ☒ Single Alarm

Temperature H1:Over 25 °C

Temperature L1:Below 15 °C

Trip Information

6. すべての設定が完了したら、左の「**Save**」アイコンをクリックしてすべての設定を保存します。



Software Temp V2.0

Device Info

Serial Number M20007775

Temp. Unit ☒ °C ☐ °F Time Zone UTC+09:00

System Time 2023 Y 12 M 6 D 15 H 38 M 40 S

Log Setting

Start Mode Right Now

Start Delay 0 H 0 M Log Interval 0 H 10 M

Alarm Setting

☐ No Alarm ☒ Single Alarm

Temperature H1:Over 25 °C

Temperature L1:Below 15 °C

Trip Information